

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">重点目標</p>	<p><b>1 特色ある学校づくり</b>  (1) 教育課程の工夫やスクール・サポート・スタッフ、地域人材の活用等により、児童と教職員が触れ合う時間を確保する。  (2) 地域人材や関係機関と連携・協働した教育活動を通して、ふるさとの良さを実感させ、ふるさとに愛着を持つ児童を育成する。</p> <p><b>2 学習指導</b>  (1) ICTを活用した個別最適な学びと多様な他者と相互に関わる協働的な学びの一体的な充実を図り、主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善に努める。  (2) EILSの活用を推進し、家庭学習の充実を図り、確かな学力の定着と向上に努める。</p> <p><b>3 生徒指導</b>  (1) 好ましい人間関係・信頼関係を構築し、積極的な生徒指導を推進する。  (2) アンケートや日々の観察、定期的な教育相談を実施するとともに家庭との連絡を密にし、いじめ・不登校を早期に発見し、その解消に努める。</p> <p><b>4 道徳教育</b>  (1) 教育活動全体を通じて、自立心や自律性、倫理観や規範意識、自他の生命を尊重する心を養い、豊かな人間性を持つ児童の育成に全教職員で取り組む。  (2) 「考え、議論する道徳」の授業を通して、好ましい生活習慣の定着を図りながら、道徳的実践力を高める。</p> <p><b>5 特別活動</b>  (1) 青少年赤十字の精神に基づいた実践を展開し、気づき、考え、実行する児童を育てる。  (2) 小規模校の良さを生かし、異年齢集団活動の中で自分の役割を果たしながら存在感や連帯感を味わわせる。(全校ふれあいタイム、全校ボランティア、朝奉仕、遠足、集団登下校、清掃班活動)</p> <p><b>6 人権・同和教育</b>  (1) 日常生活の中で、自他を大切に思う人権意識を育み、差別を許さない集団づくりやいじめを防止する集団づくりを推進する。  (2) 定期的な校内研修やタイムリーなメディア情報の提供を通して、教職員一人一人の人権意識を高めるとともに、人権問題解決への確固たる姿勢を確立するための研修に努める。</p> <p><b>7 健康・安全教育</b>  (1) 体育活動の充実や運動習慣の定着を図り、心身の健康の保持増進に努める。  (2) 地域の青パト隊・見守り隊と連携して、登下校の安全確保を徹底する。  (3) 実践的な訓練を通して、自分で考え、判断し、行動しようとする態度を育てる。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">管理運営</p>	<p><b>1 人的管理</b> (1) 全員参加の学校経営と風通しの良い、うるおいのある職場づくりに努める。  (2) 服務規律の遵守を徹底し、体罰やわいせつ行為、セクハラ・パワハラを防止、交通違反・交通事故の根絶を図る。  (3) 学校運営協議会や関係機関と連携・協働した教育活動を実践し、地域学習や行事等における教員の負担軽減に努める。</p> <p><b>2 物的管理</b> (1) 定期的な安全点検の実施により、施設・設備の安全管理を徹底し、危険箇所の早期改善・対応を徹底する。  (2) 教育の場にふさわしい豊かな情操を育む教育環境の整備に努める。</p> <p><b>3 事務管理</b> (1) 共同事務室と連携し、厳正な会計処理と事務処理の効率化に努める。  (2) 校務支援システムを活用し、個人情報的確な管理と処理の効率化を図る。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">本校教育の特色</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校運営協議会活動を通して地域住民による教育活動への幅広い参画を推進し、連携・協働した学校運営を実践する。</li> <li>・ 青パト隊や見守り隊、警察等関係機関と連携して登下校の見守りや挨拶運動を実践している。</li> <li>・ 「たんぽぽ」「だんだんプロジェクト」「くららお話し会」等関係団体や地域人材・資源を活用した持続可能な活動を工夫する。</li> <li>・ 地域づくり活動センターと連携したふるさと学習を通して豊かな体験の場を提供し、ふるさとを知り、愛し、誇りに思う児童を育てる。</li> </ul>

